

今後の進め方について

1 会議の開催頻度

- ・ 会議は、年 2 回程度開催する。

2 会議の検討期間

- ・ 地域公共交通計画（市・県）の策定も見据え、数年（2～3年）程度とする。

3 ワーキンググループ

- ・ 必要の都度開催するものとする。
- ・ 高山本線ブラッシュアップ基本計画に定める各施策の実現に向け、ワーキンググループにおいて下記の事項について調査・検討を行う。
 - ・ 施策内容の具体化検討
 - ・ 再構築事業に関する国の支援制度や既存の国の鉄道に対する支援制度の活用に関する整理・検討